

第66回日本東洋医学会学術総会のご案内(第4報)

テーマ： 伝統の継承と新たな展開 -医療の幹線をめざして-

第66回日本東洋医学会学術総会を下記の通り開催いたします。

会員の皆様には、多数のご参加をお願い申し上げます。

第 66 回日本東洋医学会学術総会
会 頭 嶋 田 豊
富山大学大学院医学薬学研究部
和漢診療学講座 教授

【会 期】

2015年(平成27年)6月12日(金)～6月14日(日)

【会 場】

富山国際会議場 (〒930-0084 富山市大手町1-2)

富山市民プラザ (〒930-0084 富山市大手町6-14)

ANAクラウンプラザホテル富山 (〒930-0084 富山市大手町2-3)

【懇親会】

日 時： 2015年6月13日 (土) 18:00～20:00

会 場： ANAクラウンプラザホテル富山

【ホームページ】

<http://www.pcojapan.jp/jsom66/>

【参加登録】

1) 参加費

区分	事前登録	当日登録
会員	13,000円	15,000円
非会員	14,000円	16,000円
学生	3,000円	4,000円

※学生は学部学生に限ります。(大学院生は含まれません。)

※学生の場合は、学生証をご提示ください。

懇親会参加費： 10,000円

2) 事前参加登録期間

2015年4月20日(月)にて締め切らせていただきました。

事前登録をされた方には、5月下旬頃にネームカードを送付いたします。

【専門医制度の認定】

本学術総会は専門医制度の認定を受けております。点数は以下の通りです。

学術総会出席：20点 学術総会発表（演者のみ）：10点

医療倫理・医療安全講習会出席：5点（学術総会期間中に開催されます。）

【演題募集】

演題募集は終了いたしました。

採否の通知は、演題登録時に入力されたE-mailアドレスに配信いたしました。

採択演題は学術総会ホームページに掲載いたします。セッション等をご確認ください。

【発表形式】

発表は口演またはポスターとさせていただきます。

【口演発表案内】

1) 発表時間

一般演題（口演）は、1演題8分(発表6分、討論2分)です。

ワークショップは、1演題13分(発表10分、討論3分)です。総合討論は行いません。

シンポジウム、セミナー、報告会、講習会の進行の詳細は、座長からの事前の指示に従ってください。

演者は発表開始20分前までに会場にご入場いただき、前の演者の発表が始まり次第、もしくはセッション開始定刻10分前までに、次演者席にご着席ください。

2) 発表方法

発表はすべてパソコンによるプレゼンテーションです。DVDやスライドは一切受け付けられません。液晶プロジェクターは1台（スクリーン1面）のみご用意いたします。お持ち込み可能なメディアおよびノートパソコンは、次のとおりです。

〈Windowsの場合〉

メディアは、USDメモリ、CD-Rでのお持ち込みをお願いいたします。ただし、動画を使用する場合は、ご自身のノートパソコンをお持ち込みください。

〈Macintoshの場合〉

必ずご自身のノートパソコンをお持ち込みください。メディアでの持ち込みには対応いたしませんのでご了承ください。

3) 発表データの受付

各会場のPC受付で受付をお願いいたします。発表セッションの開始60分前（早朝は30分前）までに、受付・動作確認を行ってください。発表日に限らず受付が可能です。

4) メディアで発表データをお持ち込みの方へ（Windowsのみ）

発表データをメディア（USBメモリ、CD-R）に保存したものをPC受付にお持ちください。保存したファイル名は、「発表日」、「演題番号」、「氏名」の順で名前を付けてください。

（例：20150613_0-001_立山太郎）

保存したデータは、ご自身のパソコン以外でも、文字化けなどがなくデータを読み込めるか事前にご確認ください。

データ（静止画・グラフなど）をリンクさせている場合は、元のデータをメディアと一緒に保存していただき、必ず他のパソコンでの動作確認をお願いいたします。

動画での発表はノートパソコンを必ずご持参ください。メディアでの受け付けは行いません。

発表者ツールの使用はご遠慮ください。

発表データにつきましては、学術総会終了後に責任をもって消去いたします。

ご用意するパソコン環境

OS	Windows7
アプリケーション	PowerPoint 2003/2007/2010
フォント	PowerPoint に設定されている標準的なフォントに限ります。 日本語の場合：MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝 英語の場合：Arial、Century、Century Gothic、Times New Roman

5) ノートパソコンをお持ち込みの方へ（Windows, Macintosh）

ノートパソコンをご持参される場合、PC受付にて動作確認後、発表時間20分前までに、ご自身で会場内のオペレーター席（客席前方左側）へお持ちください。

動画での発表はノートパソコンを必ずご持参ください。メディアでの受付は行いません。

液晶プロジェクターとの接続は、D-sub 15pinの外部出力端子です。ノートパソコンの外部出力端子の形状および出力の有無を確認してください。専用のアダプターが必要な場合は、ご自身でご持参ください。

液晶プロジェクターの解像度は、XGA（1024×768）です。解像度の切り替えが必要なノートパソコンは、解像度を予め設定しておいてください。

ノートパソコンは、サスペンドモード（スリープ、省エネ設定）やスクリーンセーバーが作動しないように予め設定してください。

バッテリー切れ防止のため、電源（AC）アダプターを必ずお持ちください。

万が一の事故に備えて、ご自身のノートパソコンに保存されている重要なデータはバ

ックアップをお取りください。また、発表データのバックアップとしてメディアをお持ちになることをお勧めいたします。

発表終了後は、速やかに発表会場のオペレーター席にてノートパソコンをお引き取りください。

【ポスター発表案内】（一般演題、学生発表）

1) 発表時間

一般演題（ポスター）、学生発表ともに
1 演題8分（発表6分、討論2分）です。

演者はポスターパネルに備え付け青リボンを胸に着け、発表開始10分前までにご自分のポスターの前で待機してください。

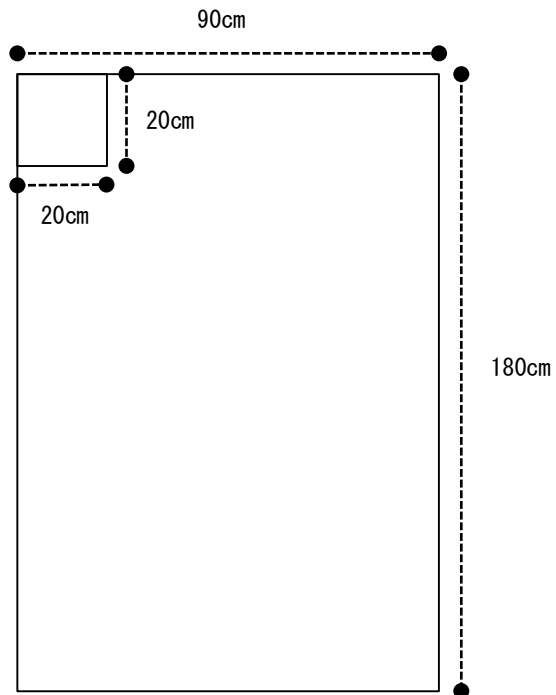
2) 掲示方法

右図のようなポスターボードを用意いたします。

演題番号の紙（横20cm×縦20cm）は、事務局で用意いたします。

横90cm×縦180cmに収まるように、演題名・演者名・所属の記載を含めポスターを作成してください。

貼付のための画鋲は会場にご用意いたします。粘着テープ等の使用はご遠慮ください。



3) 貼付・発表・撤去日時

	貼付	一般演題発表	学生発表	撤去
6月13日 (土)	8:10~12:00	15:30~	13:30~	-
6月14日 (日)	-	9:00~	-	12:00~15:30

ポスターは各自で必ず撤去してください。撤去時間を過ぎたポスターは事務局にて廃棄処分いたします。

【利益相反(COI)事項の開示】

第65回学術総会終了日の翌日から、利益相反(COI)開示が義務づけられました。従って、今回の第66回学術総会の演題発表に際し筆頭演者は、本学会の「医学研究の利益相反(COI)に関する指針」の細則に従い、利益相反(COI)状態の有無にかかわらず開示が必要です。利益相反に関する規定及び各種様式は、日本東洋医学会のWEBサイトに掲載

しておりますのでご利用ください。（様式3-Aまたは3-B）

日本東洋医学会 利益相反(COI)規定のページ

<http://www.jsom.or.jp/about/rieki.html>

【学生発表募集】

1) 募集期間

申込期間は終了いたしました。

2) 発表形式

ポスター発表です。

発表掲示スペースとして、幅90cm×高さ180cmのパネルを用意します。

3) 発表時間

1 演題8分(発表6分、討論2分)です。

※詳細は、【ポスター発表案内】をご覧ください。

【各種単位の取得】

1) 日本医師会生涯教育単位

6月12日（金） 2単位・4カリキュラムコードまで

6月13日（土） 5単位・10カリキュラムコードまで

6月14日（日） 5単位・10カリキュラムコードまで

※カリキュラムコードについては「日本医師会生涯教育 on-line」ホームページにてご確認ください。

2) 日本薬剤研修センター研修認定薬剤師または漢方・生薬認定薬剤師研修シール

6月12日（金） 1単位

6月13日（土） 3単位

6月14日（日） 3単位

※配布場所：富山国際会議場 1階ロビー

3) 日歯生涯研修事業研修単位

※詳細は学術総会ホームページに掲載いたしますのでご確認ください。

【託児施設案内】

※お申込みの詳細は学術総会ホームページに掲載しております。

締切：2015年5月20日（木）

【宿泊案内】

※詳細は学術総会ホームページに掲載しております。「宿泊予約」から、お申込みいただけます。

【プログラム】（予定）

※確定プログラムは、ホームページ、講演要旨集等でご確認ください。

会頭講演 6月13日(土) 11:10～12:10

「漢方の温故知新 -釣藤散と桂枝茯苓丸の研究から-

座長：佐藤 祐造（愛知みずほ大学大学院人間科学研究科）

演者：嶋田 豊（富山大学大学院医学薬学研究部和漢診療学）

特別講演 6月13日(土) 14:20～15:20

「心下痞鞭と胸脇苦満の発現機序 -背部俞穴と棘下筋硬結との関連に基づく考察-

座長：嶋田 豊（富山大学大学院医学薬学研究部和漢診療学）

演者：寺澤 捷年（千葉中央メディカルセンター和漢診療科）

教育講演1 6月13日(土) 15:30～16:30

「麻黄の国内生産を目差して」

座長：小松 かつ子（富山大学和漢医薬学総合研究所生薬資源科学分野）

演者：御影 雅幸（東京農業大学農学部バイオセラピー学科）

教育講演2 6月14日(日) 11:10～12:10

「漢方薬とがん転移 ～基礎からの提言～」

座長：柴原 直利（富山大学和漢医薬学総合研究所漢方診断学分野）

演者：濟木 育夫（富山大学和漢医薬学総合研究所病態生化学分野）

日本東洋医学会学術賞受賞講演 6月13日(土) 13:45～14:15

「その症例は有効？完治？ -その基準を求めて」

座長：佐藤 弘（新潟医療福祉大学）

演者：山本 昇吾（山本眼科医院）

伝統医学臨床セミナー 6月12日(金) 16:00～18:00

「継承したい先達の教え」

座長：福澤 素子（表参道福澤クリニック）

「北里東医研の伝統 ～歴代3所長から教えて頂いたこと～」

演者：花輪 壽彦（北里大学東洋医学総合研究所）

「藤平健先生と小倉重成先生から教わったこと」

演者：三瀧 忠道（福島県立医科大学会津医療センター漢方医学講座）

「細野・坂口両先生から受け継いだ口訣」

演者：中田 敬吾（聖光園細野診療所）

日韓学術交流シンポジウム 6月13日(土) 9:00～10:30

「頻用処方からみる漢方・韓医学の特徴」

座長：正村 謙二（関東労災病院精神科）

小田口 浩（北里大学東洋医学総合研究所）

「Characteristics of Traditional Japanese Medicine Viewed from the Aspect of Frequent Prescription」

演者：福澤 素子（表参道福澤クリニック）

「Major Insured Herbal Preparations in Korean Medicine」

演者：Kyuseok Kim (College of Korean Medicine, Kyung Hee University)

シンポジウム1 6月13日(土) 9:00～11:00

「プライマリ・ケアと漢方治療」

座長：山川 淳一（金沢医科大学総合内科学）

喜多 敏明（辻仲病院柏の葉漢方未病治療センター）

演者：佐藤 浩子（群馬大学医学部附属病院救命・総合医療センター）

守屋 純二（金沢医科大学総合内科学）

貝沼 茂三郎（九州大学大学院医学研究院地域医療教育ユニット）

松田 隆秀（聖マリアンナ医科大学総合診療内科）

シンポジウム2 6月13日(土) 9:00～11:00

「世界から見た漢方医学」

座長：小川 恵子（金沢大学附属病院漢方医学科）

柴原 直利（富山大学和漢医薬学総合研究所漢方診断学分野）

演者：伊藤 壽紀（大阪大学大学院医学系研究科統合医療学寄附講座）

牧野 利明（名古屋市立大学大学院薬学研究科生薬学分野）

高山 真（東北大学大学院医学系研究科総合地域医療研修センター・

東北大学病院総合地域医療教育支援部・漢方内科）

加島 雅之（熊本赤十字病院総合内科）

シンポジウム3 6月13日(土) 9:00～11:00

「生薬のサステナビリティ」

座長：小松 かつ子（富山大学和漢医薬学総合研究所生薬資源科学分野）

吉松 嘉代 (研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所)
演者：清水 虎雄 (公益財団法人東京生薬協会)
朱 殊 (富山大学和漢医薬学総合研究所生薬資源科学分野)
吉松 嘉代 (研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所)
浅間 宏志 (日本漢方生薬製剤協会生薬委員会)
炭田 精造 (一般財団法人バイオインダストリー協会・生物資源総合研究所)

シンポジウム4 6月13日(土) 9:00～11:00

「鍼灸のメカニズムとエビデンス～現在、分かっていることと今後の課題・展望～」
座長：矢野 忠 (明治国際医療大学)
演者：鈴木 雅雄 (福島県立医科大学会津医療センター漢方医学講座)
伊藤 和憲 (明治国際医療大学鍼灸学部臨床鍼灸学講座)
木村 研一 (関西医療大学保健医療学部はり灸・スポーツトレーナー学科)
(指定発言) 福田 文彦 (明治国際医療大学)

シンポジウム5 6月13日(土) 15:30～17:30

「診療ガイドラインと漢方」
座長：津谷 喜一郎 (東京有明医療大学保健医療学部)
新井 一郎 (日本薬科大学薬学部漢方薬学分野)
演者：中山 健夫 (京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻
健康情報学分野)
元雄 良治 (金沢医科大学腫瘍内科学・集学的がん治療センター)
三輪 高喜 (金沢医科大学耳鼻咽喉科学)
新井 一郎 (日本薬科大学薬学部漢方薬学分野)
(追加報告) 若山 育郎 (関西医療大学)

シンポジウム6 6月13日(土) 15:30～17:30

「鍼灸学教育における背部取穴の基準点としての大椎節」
座長：山下 仁 (森ノ宮医療大学大学院保健医療学研究科)
高田 外司 (高田鍼灸院)
演者：高田 外司 (高田鍼灸院)
形井 秀一 (筑波技術大学)
横山 浩之 (森ノ宮医療大学鍼灸情報センター)
佐藤 正人 (日本臨床鍼灸懇話会)

シンポジウム7 6月14日(日) 9:00～11:00

「口腔顎顔面領域の不快症状に対する漢方療法の適応と限界」

座長：山口 孝二郎（鹿児島大学病院口腔顎顔面センター口腔外科）

別部 智司（別部歯科医院）

演者：小澤 夏生（小澤歯科醫院）

嶋田 昌彦（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科疼痛制御学分野）

柿木 保明（九州歯科大学老年障害者歯科学分野）

五味 暁憲（前橋赤十字病院歯科口腔外科）

王 宝禮（大阪歯科大学歯科医学教育開発室）

シンポジウム8 6月14日(日) 9:00～11:00

「漢方研究の新たな展開」

座長：磯濱 洋一郎（東京理科大学薬学部応用薬理学研究室）

藤本 誠（富山大学附属病院和漢診療科）

演者：磯濱 洋一郎（東京理科大学薬学部応用薬理学研究室）

東田 千尋（富山大学和漢医薬学総合研究所神経機能学分野）

藤本(中川) 孝子（富山大学人間発達科学部）

牧野 輝彦（富山大学大学院医学薬学研究部皮膚科学）

藤浪 斗（富山大学附属病院光学医療診療部）

藤本 誠（富山大学附属病院和漢診療科）

永田 豊（諏訪中央病院東洋医学センター）

シンポジウム9 6月14日(日) 9:00～11:00

「医療資源・社会資源としての鍼灸」

座長：若山 育郎（関西医療大学）

演者：小野 直哉（公益財団法人未来工学研究所）

三瀧 忠道（福島県立医科大学会津医療センター漢方医学講座）

坂本 歩（学校法人呉竹学園）

シンポジウム10 6月14日(日) 13:30～16:00

「漢方医学の標準化：国際化への対応と課題」

座長：並木 隆雄（千葉大学大学院医学研究院和漢診療学）

小田口 浩（北里大学東洋医学総合研究所）

演者：東郷 俊宏（東京有明医療大学保健医療学部）

並木 隆雄（千葉大学大学院医学研究院和漢診療学）

安井 廣迪（安井医院）

渡辺 賢治（慶應義塾大学）

貝沼 茂三郎（九州大学大学院医学研究院地域医療教育ユニット）
矢久保 修嗣（日本大学医学部内科学系総合内科・総合診療医学分野）
小田口 浩（北里大学東洋医学総合研究所）

シンポジウム 11 6月14日(日) 13:30～15:30

「がん緩和医療と漢方：全人的アプローチ」

座長：元雄 良治（金沢医科大学腫瘍内科学・集学的がん治療センター）
関 義信（新潟大学魚沼教育センター血液内科）
演者：林 明宗（神奈川県立がんセンター漢方サポートセンター東洋医学科）
日高 隆雄（黒部市民病院産婦人科）
小川 真生（金沢医科大学病院麻酔科・集学的がん治療センター）
恵紙 英昭（久留米大学医学部先進漢方医学講座）
小川 恵子（金沢大学附属病院漢方医学科）

ワークショップ 1

「好きな処方・得意な処方」

Part 1 6月13日(土) 9:00～11:00

座長：地野 充時（千葉中央メディカルセンター和漢診療科）
南澤 潔（亀田総合病院東洋医学診療科）
演者：矢野 博美（飯塚病院東洋医学センター漢方診療科）
中永 士師明（秋田大学大学院医学系研究科医学専攻病態制御医学系
救急・集中治療医学講座）
神應 知道（北里大学医学部救命救急医学）
岡本 英輝（千葉大学大学院医学研究院和漢診療学）
竹越 哲男（竹越耳鼻咽喉科医院）
渡り 英俊（富山大学附属病院和漢診療科）
川口 哲（島原こころのクリニック）
桑谷 圭二（くわたに内科）
藤永 洋（富山県立中央病院内科和漢・リウマチ科）

Part 2 6月14日(日) 9:00～10:05

座長：田原 英一（飯塚病院東洋医学センター漢方診療科）
貝沼 茂三郎（九州大学大学院医学研究院地域医療教育ユニット）
演者：坂田 雅浩（久留米大学医療センター）
内海 康生（内海皮フ科医院）
南澤 潔（亀田総合病院東洋医学診療科）

大澤 稔（前橋赤十字病院）

福田 佳弘（福田整形外科医院）

ワークショップ2 6月13日（土）15:30～17:30

「これぞ！随証治療」

座長：伊藤 隆（東京女子医科大学東洋医学研究所）

長坂 和彦（諏訪中央病院東洋医学センター）

演者：土肥 聡（昭和大学横浜市北部病院）

上野 孝治（福島県立医科大学会津医療センター総合内科）

吉永 亮（飯塚病院東洋医学センター漢方診療科）

土倉 潤一郎（飯塚病院東洋医学センター漢方診療科）

渡辺 哲郎（富山県立中央病院内科和漢・リウマチ科）

木村 容子（東京女子医科大学東洋医学研究所）

藤原 晃子（昌平クリニック）

中田 真司（亀田総合病院東洋医学診療科）

野上 達也（富山大学大学院医学薬学研究部和漢診療学講座）

ワークショップ3 6月14日（日）10:05～11:00

「目からウロコの治験例」

座長：田原 英一（飯塚病院東洋医学センター漢方診療科）

貝沼 茂三郎（九州大学大学院医学研究院地域医療教育ユニット）

演者：宇垣 弘美（大阪府立急性期・総合医療センター）

山崎 雅和（中新湊内科クリニック）

鈴木 朋子（福島県立医科大学会津医療センター漢方科）

矢数 芳英（東京医科大学病院麻酔科 温知堂矢数医院）

実践漢方セミナー

座長1～3：小林 豊（南魚沼市立ゆきぐに大和病院和漢診療科）

1. 呼吸器疾患 6月13日（土）9:00～9:40

演者：加藤 士郎（野木病院）

2. 消化器疾患 6月13日（土）9:40～10:20

演者：新谷 卓弘（森ノ宮医療大学保健医療学部）

3. 悪性腫瘍 6月13日（土）10:20～11:00

演者：星野 恵津夫（がん研有明病院漢方サポート科）

座長4～6：平林多津司（所沢秋津診療所）

4. 神経・筋疾患 6月13日（土）15:30～16:10

演者：檜山 幸孝（証クリニック吉祥寺）

5. 循環器・代謝疾患 6月13日（土）16:10～16:50

演者：稲木 一元（青山稲木クリニック）

6. 疼痛性疾患 6月13日（土）16:50～17:30

演者：平田 道彦（平田ペインクリニック）

座長7～9：橋本英樹（はしもと医院）

7. 精神疾患 6月14日（日）9:00～9:40

演者：久永 明人（証クリニック併設和漢診療研究所）

8. 皮膚疾患 6月14日（日）9:40～10:20

演者：小林 裕美（元 大阪市立大学大学院医学研究科皮膚病態学）

9. 小児科疾患 6月14日（日）10:20～11:00

演者：山口 英明（公立陶生病院）

座長10～12：古田一史（金沢聖霊総合病院）

10. 婦人科疾患 6月14日（日）13:30～14:10

演者：後山 尚久（大阪医科大学健康科学クリニック）

11. 耳鼻咽喉科疾患 6月14日（日）14:10～14:50

演者：金子 達（金子耳鼻咽喉科クリニック）

12. リウマチ・膠原病 6月14日（日）14:50～15:30

演者：小暮 敏明（群馬中央病院和漢診療科）

医師のための鍼灸セミナー

座長：津田 昌樹（はり灸夢恵堂）

1. 入門編 6月13日（土）8:20～8:50

演者：坂口 俊二（関西医療大学保健医療学部はり灸・スポーツトレーナー学科）

2. 現代医学的鍼灸 6月13日（土）11:10～12:10

演者：中島 美和（明治国際医療大学臨床鍼灸学講座）

粕谷 大智（東京大学医学部附属病院リハビリテーション部鍼灸部門）

3. 伝統医学的鍼灸 6月13日（土）13:30～15:20

演者：橋本 巖（東京医療福祉専門学校鍼灸マッサージ教員養成科学科）

小川 恵子（金沢大学附属病院漢方医学科）

斉藤 宗則（明治国際医療大学基礎鍼灸学講座）

4. 小児鍼 6月14日（日）8:20～8:50

演者：尾崎 朋文（森ノ宮医療大学保健医療学部鍼灸学科）

漢方薬剤師セミナー 6月14日（日）13:30～15:30

座長：野上 達也（富山大学大学院医学薬学研究部和漢診療学講座）

加藤 敦（富山大学附属病院薬剤部）
演者：加藤 敦（富山大学附属病院薬剤部）
南澤 潔（亀田メディカルセンター東洋医学診療科）
内田 陽一（チューリップ調剤株式会社）
谷川 聖明（谷川醫院）
伊藤 美千穂（京都大学大学院薬学研究科）
野上 達也（富山大学大学院医学薬学研究部和漢診療学講座）

生薬原料委員会報告会 6月14日(日) 11:10～12:10

座長：山田 享弘（金匱会診療所）
針ヶ谷 哲也（金匱会診療所）
演者：針ヶ谷 哲也（金匱会診療所）
浅間 宏志（株式会社ウチダ和漢薬）
安井 廣迪（安井医院）
山岡 傳一郎（愛媛県立中央病院）

利益相反(COI)講習会 6月14日(日) 11:10～11:55

座長：佐藤 弘（新潟医療福祉大学）
演者：小野 孝彦（国際医療福祉大学熱海病院腎臓内科・漢方内科）

指導医講習会1 6月13日(土) 15:30～16:30

座長：福澤 素子（表参道福澤クリニック）
演者：柴原 直利（富山大学和漢医薬学総合研究所漢方診断学分野）

指導医講習会2 6月14日(日) 11:10～12:10

座長：福澤 素子（表参道福澤クリニック）
演者：栗山 一道（栗山医院）

専攻医講習会 6月13日(土) 15:30～16:15

座長：若山 育郎（関西医療大学）
演者：柴原 直利（富山大学和漢医薬学総合研究所漢方診断学部門）

医療倫理・医療安全講習会（DVD）

演者：佐藤 弘（新潟医療福祉大学・東京女子医科大学）
1回目 6月12日(金) 14:00～15:00
2回目 6月12日(金) 15:00～16:00
3回目 6月12日(金) 16:00～17:00

4回目 6月12日(金) 17:00～18:00

5回目 6月12日(金) 18:10～19:10

6回目 6月13日(土) 11:10～12:10

7回目 6月13日(土) 12:20～13:20

8回目 6月13日(土) 14:20～15:20

9回目 6月14日(日) 12:20～13:20

※受講者には専門医制度点数5点が与えられます。

編集委員会報告会 6月14日(日) 9:10～9:50

座長：伊藤 隆（東京女子医科大学東洋医学研究所）

演者：柴原 直利（富山大学和漢医薬学総合研究所漢方診断学部門）

稲垣 直樹（岐阜薬科大学機能分子学大講座薬理学研究室）

学生発表 6月13日(土) 13:30～

座長：野上 達也（富山大学大学院医学薬学研究部和漢診療学講座）

加藤 敦（富山大学附属病院薬剤部）

スポンサードセミナー1（共催：クラシエ薬品㈱） 6月13日(土) 9:00～11:00

「漢方エキス製剤の上手な使い方 － 困ったときのこの一手 －」

座長：木村 容子（東京女子医科大学東洋医学研究所）

演者：奥中 美恵子（明和病院耳鼻咽喉科）

黒川 貴代（辻仲病院柏の葉内科）

佐々木 真美（定禅寺フローレンスクリニック）

福永 智栄（姫路赤十字病院緩和ケア内科）

中原 恭子（女性クリニックラポール）

野本 真由美（野本真由美スキンケアクリニック）

スポンサードセミナー2（共催：㈱ツムラ） 6月14日(日) 9:00～11:00

「漢方のあゆみ ～江戸本草から現代まで～」

座長：針ヶ谷 哲也（金匱会診療所）

山田 享弘（金匱会診療所）

演者：加藤 雅啓（国立科学博物館）

高橋 京子（大阪大学総合学術博物館資料基礎研究系・
大学院薬学研究科伝統医薬解析学分野）

秋葉 哲生（あきば伝統医学クリニック）

ランチョンセミナー1（共催：㈱ツムラ） 6月13日(土) 12:20～13:20

座長：伊藤 隆（東京女子医科大学東洋医学研究所）

演者：三瀧 忠道（福島県立医科大学会津医療センター漢方医学講座）

ランチョンセミナー2（共催：大杉製薬㈱） 6月13日(土) 12:20～13:20

座長：山方 勇次（山方内科医院）

演者：八木 実（久留米大学医学部）

ランチョンセミナー3（共催：セイリン㈱） 6月13日(土) 12:20～13:20

座長：清水 正彦（清水医院）

演者：高野 義章（鍼灸高野）

ランチョンセミナー4（共催：小太郎漢方製薬㈱） 6月14日(日) 12:20～13:20

座長：山崎 正寿（漢方京口門診療所）

演者：橋口 亮（緑蔭診療所）

橋口 玲子（緑蔭診療所）

ランチョンセミナー5（共催：クラシエ薬品㈱） 6月14日(日) 12:20～13:20

座長：加島 雅之（熊本赤十字病院内科）

演者：松橋 和彦（佐久総合病院内科）

ランチョンセミナー6（共催：㈱カイン） 6月14日(日) 12:20～13:20

座長：河田 佳代子（大阪漢方医学振興財団）

演者：穴水 聡一郎（トータルライフクリニック本郷内科）

市民公開講座（共催：日本漢方生薬製剤協会） 6月14日(日) 14:20～16:20

演者：田原 英一（飯塚病院東洋医学センター漢方診療科）

演者：伊藤 隆（東京女子医科大学東洋医学研究所）

【見学ツアー】

参加者は、第66回日本東洋医学会学術総会の参加登録者に限ります。

学術総会ホームページより事前予約を受付けます。空席がある場合は、当日も富山国際会議場1階の総合受付にて受付けます。

1) Aコース 金岡邸（薬種商の館）

300年の歴史をもつ「とやまのくすり」。江戸末期の金岡薬店を復元した資料館で

ある金岡邸は、主屋は明治初期の商家、新屋は総檜造りの豪華な建物です。館内には、当時の薬の製造に使われた道具、170種類もの薬の原料、麝香鹿などが展示されています。国登録有形文化財の指定を受けています。

[日時] 1回目 6月12日(金) 13:30 発～14:30 着
2回目 6月12日(金) 15:00 発～16:00 着
3回目 6月13日(土) 9:30 発～10:30 着
4回目 6月13日(土) 11:00 発～12:00 着
5回目 6月13日(土) 13:30 発～14:30 着
6回目 6月13日(土) 15:00 発～16:00 着
7回目 6月14日(日) 9:30 発～10:30 着
8回目 6月14日(日) 11:00 発～12:00 着
9回目 6月14日(日) 13:30 発～14:30 着

[スケジュール] 約1時間：富山国際会議場発→〔マイクロバス（約15分）〕→金岡邸見学（約30分）→〔マイクロバス（約15分）〕→富山国際会議場着

[参加料] 1,000円（金岡邸見学科 200円を含む）

[定員] 各20名

2) Bコース 富山大学民族薬物資料館

富山大学民族薬物資料館では40年以上にわたり、世界各国の伝統医学で使用されている植物、動物、鉱物などの薬物を蒐集し、保存、展示しています。和漢薬はもとより、インド医学（アーユルヴェーダ）やユナニー医学（ギリシャ-アラブ医学）で使用される生薬のほか、ヨーロッパのハーブなど合計27,000点余りの生薬標本を蒐集しています。教育研究用の生薬資料としても高い評価を受けています。

[日時] 1回目 6月13日(土) 9:30 発～11:30 着
2回目 6月13日(土) 13:30 発～15:30 着
3回目 6月13日(土) 15:30 発～17:30 着
4回目 6月14日(日) 9:30 発～11:30 着
5回目 6月14日(日) 13:30 発～15:30 着

[スケジュール] 約2時間：富山国際会議場発→〔マイクロバス（約30分）〕→富山大学民族薬物資料館見学（約60分）→〔マイクロバス（約30分）〕→富山国際会議場着

[参加料] 1,000円

[定員] 各20名

【問合せ先（運営事務局）】

〒939-8063 富山県富山市小杉120（株式会社PCO内）

TEL:076-429-5708/FAX:076-428-9156/E-mail:jsom66@pcojapan.jp